

# かなみ老人デイ

## サービス内容の見直しについて (ご利用者が自ら選べる選択性サービスの導入)

## サービス内容の見直しについて (ご利用者が自ら選べる選択性サービスの導入)

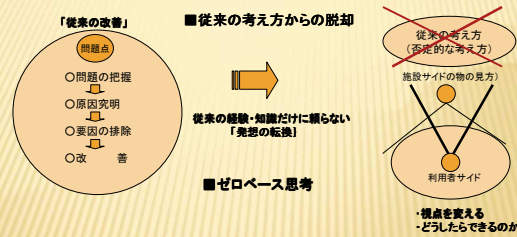
### ■平成17年に現行のユニット方式に

- 現行方式も6年目に入り利用者及び職員も固定概念に囚われてしまっている
- 各種プログラムのマンネリ化
- 同業他社の参入(特微的なメニューを揃え利用者を確保等)
- 利用者の立場から本来目指すべきデイのサービスとは
- 介護保険の目的 ⇒ 自立支援 = 「自己選択」「自己決定」「自己遂行」という考え方に
- 「自己選択」「自己決定」「自己遂行」を支援するサービス提供

「利用者が普段の生活に近い形で過ごせる施設へ」

与えられたメニューを消化するのではなく、利用者本人が過ごし方を自分で決めそれを実行できる体制への改革

## 「利用者が普段の生活に近い形で過ごせる施設へ」



### 「否定的な考え方」

- 無理して現行のユニット方式を変える必要はない。
- 積極的に出来ない、現行の体制では無理である

### 「ポジティブな考え方」

- 「出来ない」「無理」ではなく、どうしたらできるのかを考える
- 利用者の立場に立って考えてみる。
- 今後を見据えた中でなぜ変革が必要か考える。

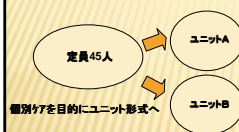
## 現行のサービス内容の見直しについて (ご利用者が自ら選べる選択性サービスの導入)

### ■介護保険法・・・第二条

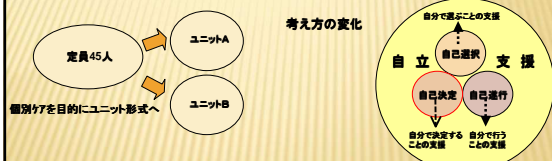
被保険者が介護状態となった場合においても、可能な限り、その居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮されなければならない。

介護保険の目的が自立支援であり、提供されるサービス内容も自立支援に配慮する必要がある。

### 【かなみ老人デイ当初の考え方】



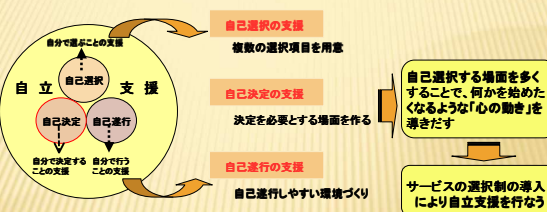
### 【自立支援を総合的に捉える考え方に変化してきている】



ユニット形式も6年経過し利用者もデイの日常生活に変化が乏しく、マンネリ傾向にある。職員も利用者の本来の自立(精神的自立・身体的自立)の考え方がずれてきて進介護となってきた

要介護状態となった者に対して、能力に応じ自立した生活を支援するには・・・

## 自立支援＝自己選択・自己決定・自己遂行の支援



- 自己決定や自己遂行の支援で重要なことは、過剰な支援をしないこと。
- 本人の能力を見極め、必要最小限の支援とすることが本人の能力低下を防止し能力の維持・改善につながる

## 一日のスケジュール

	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
お迎							
体操(選択)							
食事							
手芸-レク-その他							
現行		ユニット別 風呂(午前)				ユニット別 風呂(3:00まで)	
		こもれば 体操・訓練				こもれば手芸・レク・訓練	
		体操				体操	
		ひだまり 体操・訓練				ひだまり手芸・レク・訓練	
第一ステップ		風呂(午前)				風呂(15:30まで)	
		体操①				手芸	
		体操②				レク	
		体操③				訓練	
		訓練					
第二ステップ		風呂午前の部		食事選択 (例えば麺類・定食等の 計)		風呂午後の部(15:30まで)	
		体操①				手芸	
		体操②				レク	
		体操③				訓練	
		訓練					

### 現行のサービス内容の見直しスケジュール

【選択制への移行】

内容	23年				24年			
	12月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月
ユニット形式見直しに向けた意思統一(職員)	実施済							
見直しに向けた資料の作成	実施済							
ユニット形式見直しに向けた意思統一(短時間職員)			進行中					
具体的メニューの立案(体操・レクリエーション等)			進行中					
一部試行実施(体操・フットサル等)								
部分試行								
第1段階 体操								
第2段階 レク								
第3段階 入浴・食事					16:00まで延長			

※24年度から選択制へ移行を目指す



### 具体的メニューの検討

■ 部分試行「第2段階・レクリエーション」についての検討案。

インターネット、福祉関連書籍等よりデータベースで実施可能なレクリエーションプログラムを職員が収集し以下の大まかなグループ分けを行なった。

- 手芸関連
  - 刺し子
  - 織物
  - 編み物
  - メタリックヤーン
  - 大人の塗り絵
  - 貼り絵
  - 書道
  - 絵手紙
  - ペン字
  - ロールペーパー創作
  - コマ入れ・手投げ等
  - 広告紙創作
  - 陶芸・紙粘土創作
- レク関連
  - カラオケ
  - 歌詞本による歌の会
  - 歌の体操
  - 指・口体操
  - 雑投げ・風船パレー等のゲームレク
  - 本読み聞かせ
  - 園遊法等のお話の会
  - パズル
  - トランプ・すごろく等
  - テーブルゲーム
  - 囲碁
  - 映画会等の映像鑑賞
  - 爪切り等整容

【選択性サービスイメージ】

### ■ サービス内容の見直しに向けた意思統一

【短時間職員等へ実施】

1月、2月中に当資料を手引きとして、短時間職員、看護師を含めた会議を実施し、全職員がサービスメニューの見直し、選択制への移行に向けて統一した意識、「理念・目的・方向性」を持てる様にして行く。

また、全職員の理解度を深めた上で、全職員が参加した具体像作りを大きな検討グループに分かれて行なって行く。